

別紙

I. 事業評価総括表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	檜葉町公共用施設機能維持運営基金等造成事業	檜葉町	970,000,000	970,000,000	

（備考）事業が二つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表（令和3年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	檜葉町公共用施設機能維持運営基金等造成事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		檜葉町
交付金事業実施場所		檜葉町内公共用施設（檜葉町大字北田字鐘突堂地内 他）
交付金事業の概要		檜葉町公共用施設機能維持運営基金を造成し、震災前から供用している公共施設や復興に向けて整備した施設等の維持運営事業を実施します。
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に係る主要政策・施策： 檜葉町公共施設等総合管理計画（平成29年3月）</p> <p>第1 はじめに 1 策定の目的</p> <p>【目標】 多くの町民の方々が帰町を選択して戻りやすい環境を作っていくことに加え、町外の方の移住希望を積極的に受け入れるために、公共施設等を引き続き適正に維持管理し、これまで通り公共施設等を利用できる環境を整えていく。 稼働できていない施設数を0にする。</p>

事業開始年度	令和2年度		事業終了(予定)年度		令和8年度		
事業期間の設定理由	令和8年度までの基金処分を計画しているため。						
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	稼働できていない施設数 0	施設数	成果実績	件	0		
			目標値	件	0		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	公共用施設機能維持運営基金造成確定後の実績を報告するため、事業実施翌年度に評価を実施 交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、檜葉町公共用機能施設維持運営基金を造成し、町の各施設を適切に維持するための財源を確保することができました。本基金を活用し、施設の維持運営費を安定して確保することにより、住民の利便性が損なわれることがないよう、計画的な事業実施に努めます。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和2年度	令和3年度	
	基金造成額		活動実績	円	970,000,000	970,000,000	
			活動見込	円	970,000,000	970,000,000	
			達成度	%	100	100	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度	年度	備考			
総事業費	970,000,000	970,000,000					
交付金充当額	970,000,000	970,000,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
基金造成		積立		-		970,000,000	
交付金事業の担当課室	政策企画課						
交付金事業の評価課室	政策企画課						